

うつのみやし 介護相談員だより

第3号
(平成20年11月)
発行：宇都宮市
介護相談員連絡会
(宇都宮市役所高齢福祉課内)
電話：632-2977

平成20年度は、介護相談員9名が、次の介護施設等にお伺いし活動しておりますので、よろしくお願いたします。気軽に声をかけてください。(平成20年10月現在)

特別養護老人ホーム名
・ 特別養護老人ホーム ケアプラザ而今
・ 特別養護老人ホーム 敬祥苑
・ 特別養護老人ホーム 滝の原苑

地域密着型サービス施設名
・ 多機能ホーム菜の花 (小規模多機能型)
・ 小規模多機能型居宅介護コプの家 双葉2丁目

老人保健施設名
・ 老人保健施設 白楽園
・ 介護老人保健施設 宇都宮シルバーホーム
・ 老人保健施設 ホスピア宇都宮

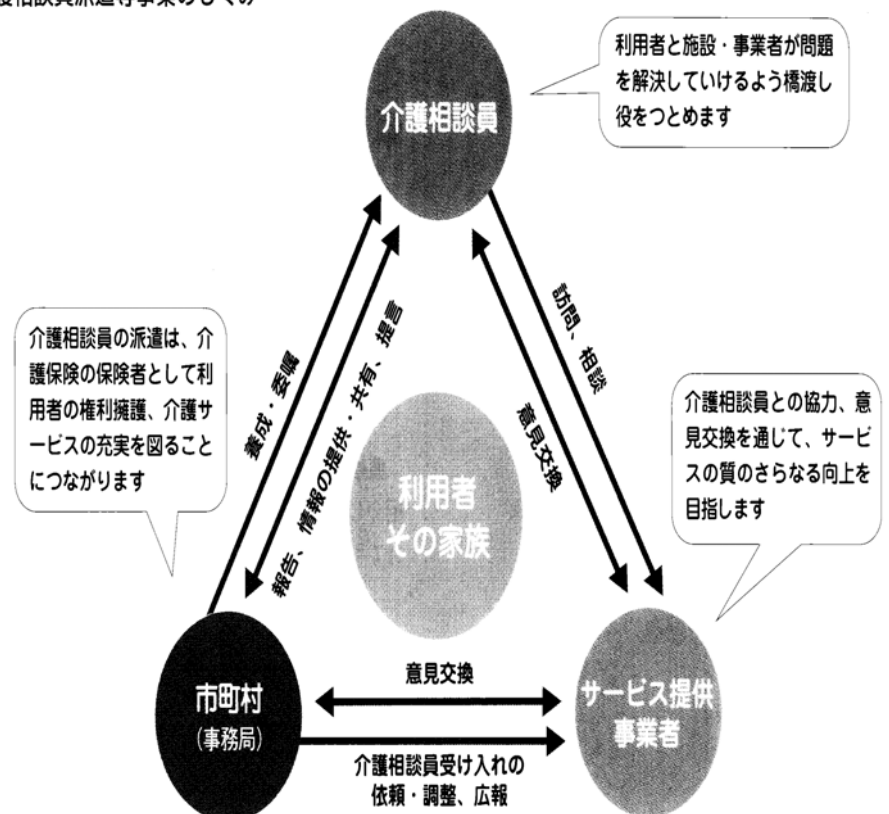
グループホーム名 (地域密着型)
・ グループホーム おおぞら
・ グループホーム 菜の花園

- 訪問回数は、月2回です。
なお、訪問日、時間等については、事業者と介護相談員が調整して、決めています。

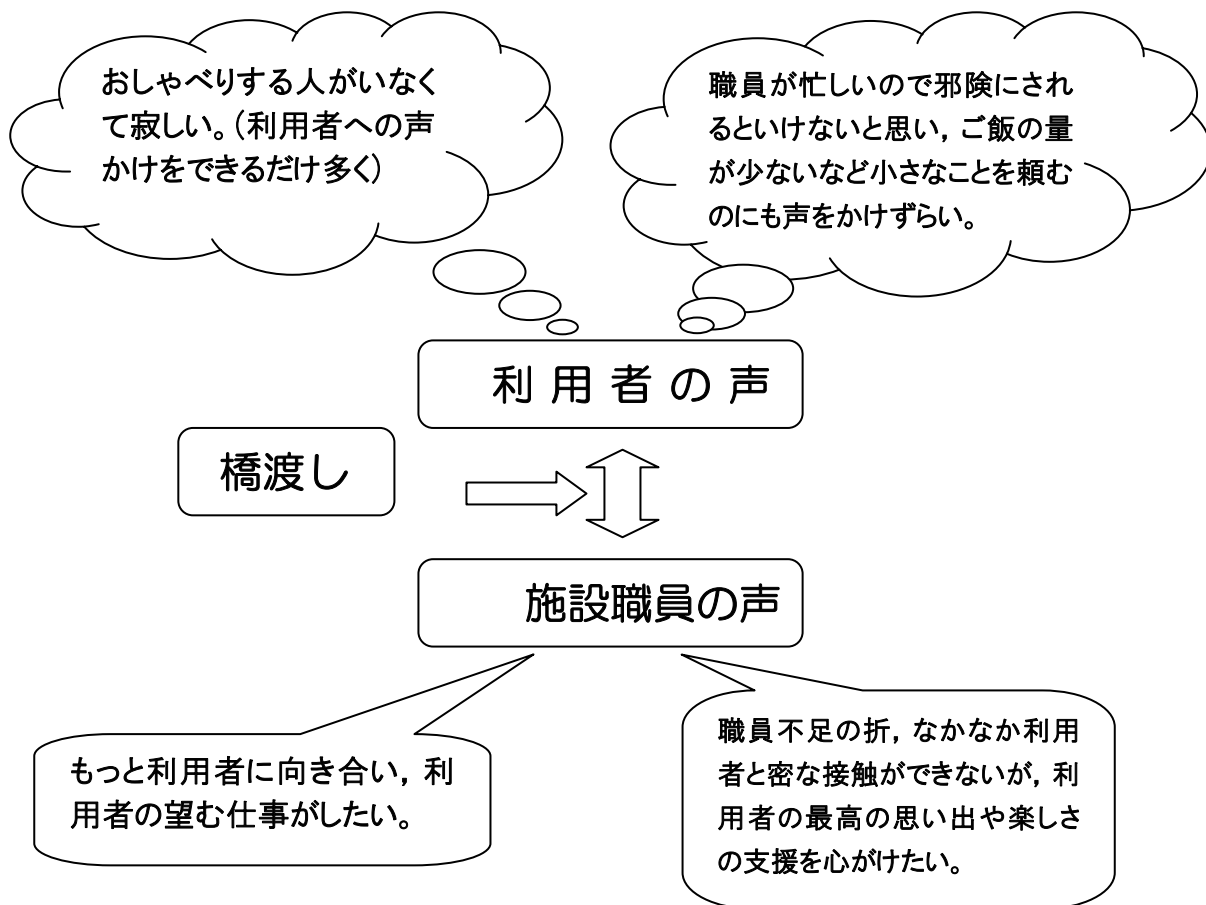
介護相談員連絡会

- 毎月介護相談員連絡会を開催し、相談員活動の質の向上を図るため、それぞれの活動状況等を報告し、お互いの「気づき」について話し合いを行っています。
- 介護サービスの利用者及びその家族からの疑問や不満・不安などの声を事業者にお伝えする「橋渡し役」の活動について、情報交換しています。
- 事務局（市・高齢福祉課）と連絡調整をし、介護相談員受入事業者が介護相談員に対し、期待すること、望むことなどを伺い、業務に生かせるよう努めています。

介護相談員派遣等事業のしくみ



介護相談員の活動から



介護相談員派遣事業 三者懇談会 アンケート結果から

（平成20年3月10日実施）

○ 派遣を受け入れている事業所の回答から

- ・ 介護相談員からの「橋渡し情報」は、上司への報告や会議等により職員間で情報を共有・・・80%
- ・ もっと利用者の声を伝えてほしい。
- ・ 今までどおり、利用者の意見をストレートに施設側に伝えてほしい。

○ 派遣を受け入れない事業所の回答から

- ・ 介護相談員の名称を知らない事業者の割合・・・40%
- ・ 介護相談員の名称を知らない職員がいると答えた事業者の割合・・・53%
- ・ 介護相談員の利用者と施設の「橋渡し役」としての役割を理解した。・・・100%

○ 今後の活動に向けて

- ・ 派遣を受け入れている事業所においては、介護相談員が利用者の声を施設に伝える「橋渡し役」として、介護サービスの向上に役立っている。
- ・ 一方、派遣を受け入れない事業所については、介護相談員に対する認知度はまだまだ低く、浸透していない。
- ・ 以上のアンケート結果から、今後、より一層利用者の声を拾い、事業所に伝えていくとともに、三者懇談会等の機会を多くとらえ、介護相談員の活動に対する理解が得られるよう、努めていきます。